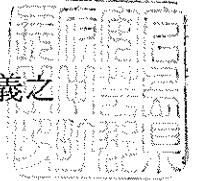




府監発第 9 号  
平成 19 年 4 月 19 日

国土交通省道路局長 様

広島県安芸郡府中町長 和多利義之  
(建設部 監理課)



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について (回答)

平成 19 年 4 月 2 日付け国道企第 114 号で依頼のあったこのことについては、  
別紙のとおり意見書を提出します。

## 今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見書

当町は、広島市中心部に近接する立地条件や道路交通体系の結節拠点性を持っており、その特性を活かしたまちづくりを進めています。快適で安全かつ利便性の高い都市空間を整備しながら、人々が互いに支え合い、誇りと愛着をもって、充実した質の高い暮らしと活動が展開できる魅力を備えた生活空間を創造し、あらゆる側面で豊かさを感じ、「暮らし心地」が実感できる都市の実現を目指しており、次のような意見を提出します。

### ●重点化を進める上で特に優先度の高い政策

地方の発展、活性化を図るため、地域間の広域幹線道路の整備促進を進め、また、踏切遮断による交通混雑、渋滞の解消のため鉄道の高架事業を促進し、駅を中心とした交通結節機能の充実が必要です。

環境対策に配慮した道路空間を設置することにより、沿道住民の騒音、振動、大気汚染などを最小限に抑えるとともに、少子高齢化に伴うユニバーサルデザインの観点から安全、安心して社会参加できるバリアフリー構造の形成が必要です。

### ●効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

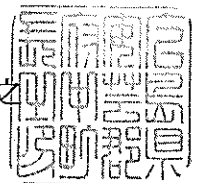
事業の実施に伴う透明性、信頼性の確保のために、効率性の高い事業への投資を集中させるとともに、目標達成に向けての進捗状況の確認、規格の見直しなどのコスト縮減を図ることが必要です。

### ●その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

誰もが安心して居住することのできる災害に強い道路政策を推進し、災害の未然防止、被害の軽減、避難時の安全性の確保などを図るため、総合的・計画的な防災対策の展開が必要です。

平成 19 年 4 月 19 日

広島県安芸郡府中町長 和多利義之



国土交通省道路局長 様